

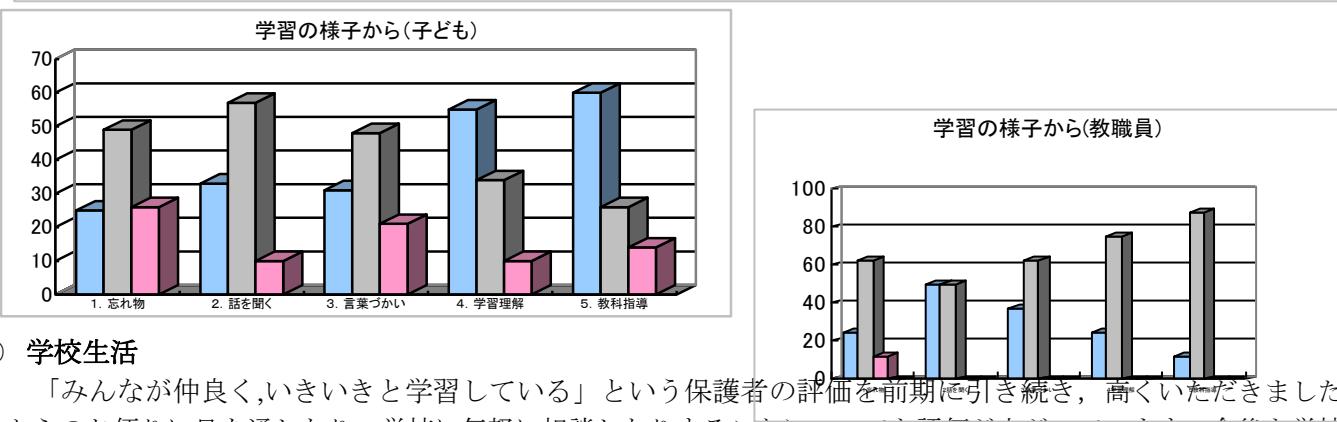
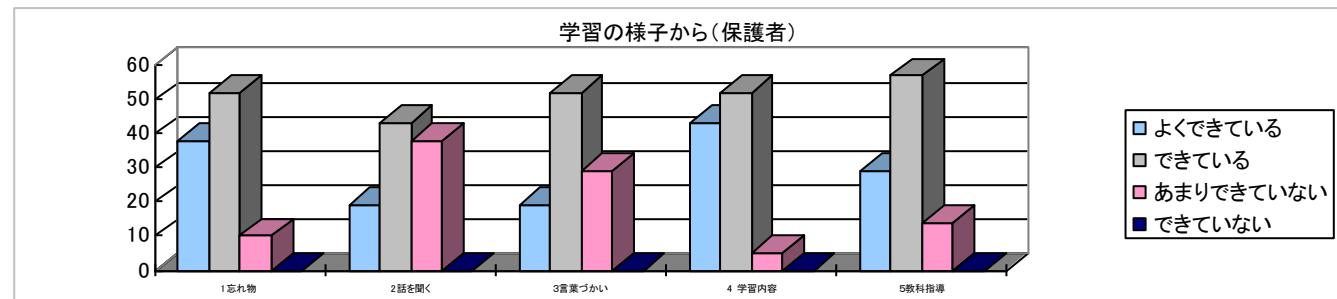
平成28年度 学校評価のまとめ<後期>

保護者の方々による平成28年度後期の学校評価を実施しました。同じ時期に子どもと教職員に実施した「自己評価」、教職員による内部評価と比べながらまとめをしました。

◎ 学習

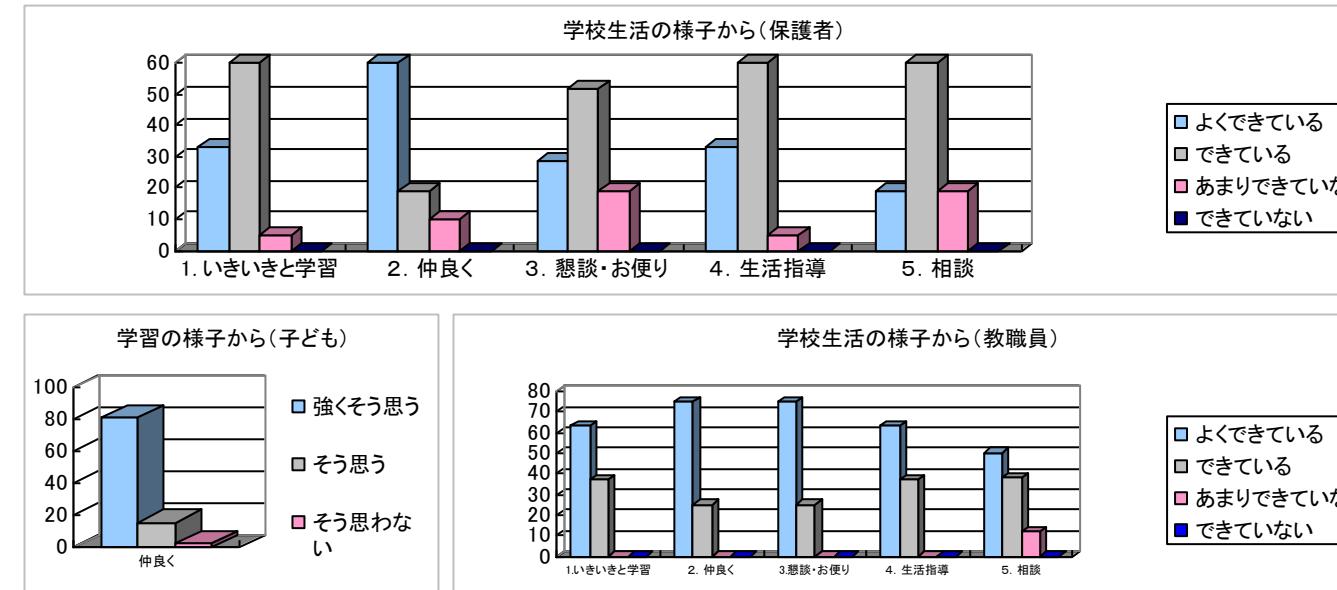
保護者からみて児童の忘れ物、学習内容の理解、授業の内容については一定の評価をいただいている。しっかり話を聞く、正しい言葉づかいで話すについては、少し不十分であるという結果が出ています。児童からみてもしっかり学習に取り組んでいる様子がわかります。正しい言葉遣いや発表についてはあまりできていないと答えた児童が他の項目増えました。教職員の見方では、児童が学習の準備ができ、主体的に学ぶことができるよう、発表したり、しっかり話を聞いたりできるよう引き続き指導していこうとする意識が感じられます。

<考察>「忘れ物」については、児童、保護者、教職員において、少し意識の違いが感じられます。学習の用意ができる、忘れ物をしないことは、学習習慣の定着や自学自習の力につながると考えています。「話を聞く」ことは相手を大事にすることにもつながります。正しい言葉遣いで、誰とでも話ができるようになることが大切です。児童のコミュニケーション能力を育み、日々の授業が充実したものになるようこれからも努力を続けて参ります。



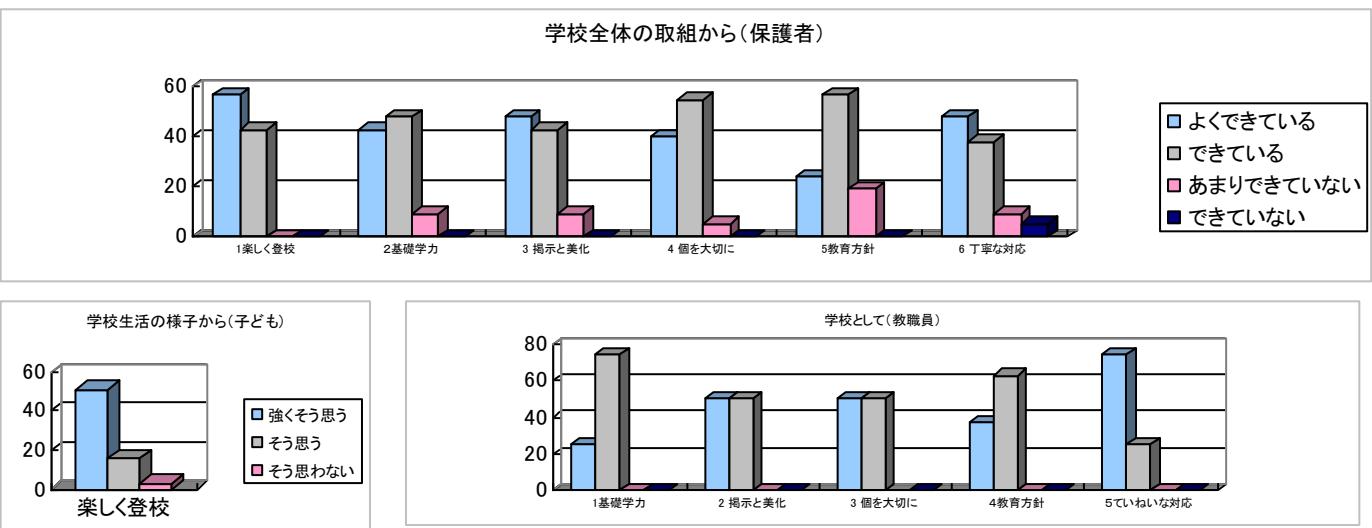
◎ 学校生活

「みんなが仲良く、いきいきと学習している」という保護者の評価を前期に引き続き、高くいただきました。学校からのお便りに目を通したり、学校に気軽に相談したりすることについても評価が上がっています。今後も学校での児童の様子を知らせたり、学校行事を充実させ、懇談会や面談をさらに有意義なものにしたりするとともに、日頃からご家庭との連絡を密にし、各担任は保護者との信頼関係構築に努めていきたいと考えています。



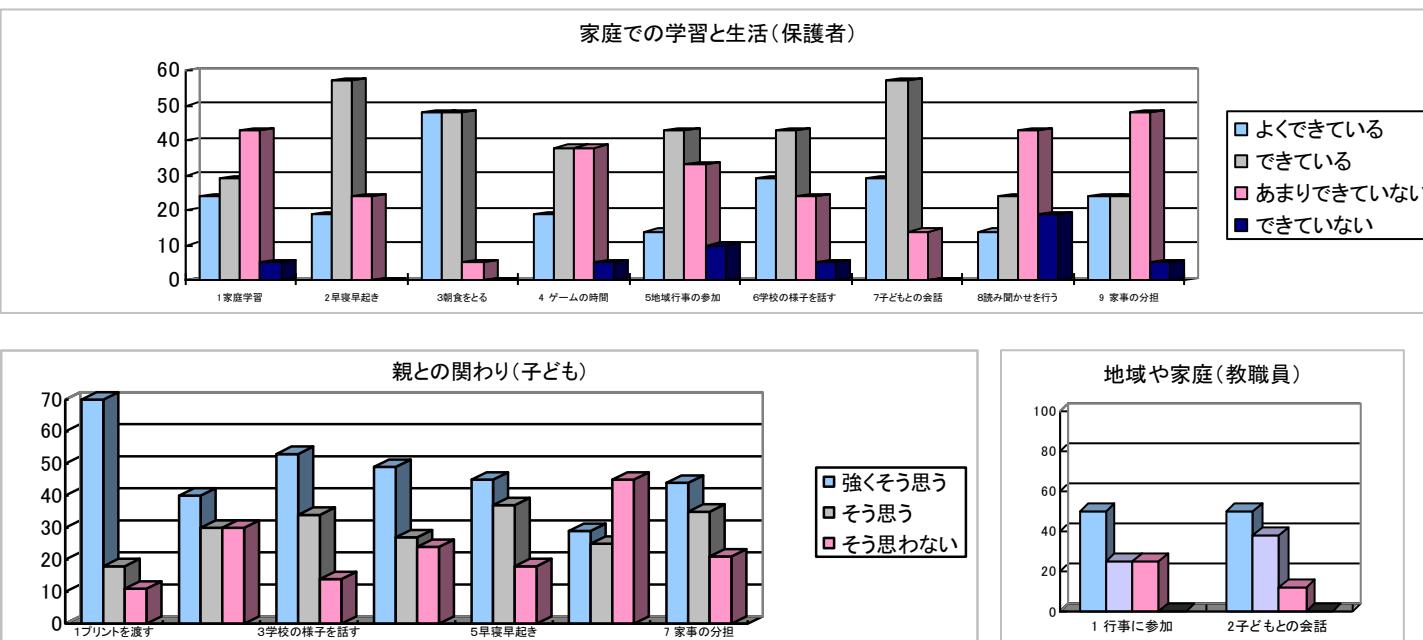
◎ 学校教育

保護者の方からは、前期に引き続き、学習環境が整い、児童は楽しく登校している。個に応じた教育活動が行われていると見ていただいている。基礎学力を身に付けることについても一定の評価を頂くことができました。しかし、個々の課題を伝え、児童自身が意識を高め、主体的に学ぶことが課題とされます。学校としては、授業力を向上させることで、児童が自分の考えを説明したり、関連づけて考えたりする学習活動を大切にしていきたいと考えています。また、様々な体験学習を通して、児童の学びが、社会や生活とつながるよう具体的な場面を設定していきたいと考えています。学校教育目標である「自らを高める強い意志と、しなやかな心を持つ子どもを育成する」の実現を目指し、より一層力を入れて取り組んでいきます。



◎ 家庭・家族

保護者の「家庭学習・読み聞かせ、読書・家事の分担」については、前期に引き続き「あまりできていない」の回答が高い傾向にあります。テレビゲームの時間についても守れていない項目が増えました。学校として、引き続き「1.5分×学年」の学習時間の確保を指導し働きかけています。御家庭でも、帰宅後の時間の過ごし方、休日の過ごし方について、少し話し合ってもらえばと思います。家事を任せることで、家庭という最小の社会集団の中で自分の役割を考えさせることにも繋がります。また地域の行事やPTAの行事に参加することで、いろいろな人から声をかけてもらいお世話になつたり一緒に活動したりすること自分から、地域や学校とつながりをもち、社会性を身に付け、自己有用感や自尊感情を高めていきたいと考えています。



これからも、学校教育に高い関心をお持ちいただき、家庭や地域と連携して教育活動を進めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

子どものアンケートより（記述部分）

○学校で一番好きな場所は？

・運動場、教室、図書館、ビオトープ、体育館など

保護者アンケートより（記述部分）

○「今、子どもたちにつけたい力」は？

1年

集中力
聞く力
自分の意見をはっきり言う
根気
思いやり
自分で考える
自分で工夫する
人に流されない
挨拶
やさしい気持ち
相手の意見を尊重すること
積極性
まわりの様子を見ること
基本的な学習習慣
想像力
正しい言葉遣い
礼儀

2年

聞く力
コミュニケーション能力
思いやりの心
やさしい心
読解力
協力すること
友達の気持ちを考える
お金の使い方を考える
一人ひとりの違いを認める
感謝の心
利他の心
集中力
表現力
モノを大切にすること
自分の意見をはっきり言う

3年

英語力
仲間を大切にすること
一人ひとりの個性が認められること
集中力
けじめ
忍耐力
思いやりの気持ち
考える力
根気
判断力
自分からわからないことを質問すること
計画性
探究心

4年

自主学習ができること
言語力
解決力
国語力
自分で工夫すること

5年

誰も見ていなくても仕事をきちんとすること
基礎学力
集中力
読解力
異議を認める力
協調性
人を気遣う心
応用力
表現力
思いやり
やさしい気持ち
自主学習ができること
自分で考えて行動する
自主性

6年

読解力
メリハリ
けじめ
自律心
忍耐
根気
集中
協力
勉強力
人の話を聞く力
判断力

○ 学力向上をめざし、低学年からの積み上げを大切に、知識や技能の習得をきちんと図ること。また学習活動の中で、集中して取組む事が大切である。「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「考えること」をできるまで、分かるまで続けること。言語活動を重視しながら、主体的に学ぶことのできる授業を構築することが大切である。

○ 話を聞いたり、挨拶をしたりする、言葉でのコミュニケーションを取ることは、相手を理解し大切にすることにつながると考える。また、自分の考えを広げ深めることにもつながると考える。

○ まわりへの優しさや感謝の気持ち、自分と地域や社会とのかかわりに気づくことで、自尊感情や自己有用感につながると考える。

○ 高い目標をもち、何事も続けること、あきらめないで挑戦すること、繰り返しやり続けることが大切であると考える。